

詳細情報

Cisco IP Interoperability and Collaboration System (Cisco IPICS) リリース 2.1(1) の詳細については、『[Cisco IPICS Server Administration Guide, Release 2.1\(1\)](#)』を参照してください。

Cisco IPICS の全マニュアルについては、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps7026/tsd_products_support_series_home.html



Cisco, Cisco Systems, the Cisco logo, and the Cisco Systems logo are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries. All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0705R)

Copyright © 2007 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

DOC-J-7818233=
78-18233-01-J
flhi0803



クイック スタート



IP Phone での Cisco IPICS の使用方法

前提条件

IP Phone のボタンとソフトキーの確認
Cisco IPICS のアクセス方法と使用方法
Cisco IPICS の使用方法のヒントとガイドライン

詳細情報

前提条件

Cisco Unified IP Phone から Cisco IPICS サービスにアクセスするには、次の前提条件を満たしている必要があります。

- Cisco Unified CallManager または Cisco Unified CallManager Express の電話サービスとして Cisco IPICS サービスを設定しておく必要があります。
- Cisco IPICS サーバのユーザ プロファイルにユーザ ログイン資格情報を設定しておく必要があります。
- Cisco Unified CallManager ユーザは、Cisco Unified CallManager User Options Web サイトを使用して Cisco IPICS サービスに登録しておく必要があります。

IP Phone のボタンとソフトキーの確認

IP Phone で Cisco IPICS サービスが使用可能になっている場合、ユーザは自分の IP Phone のボタンとソフトキーを使用して他の Cisco IPICS ユーザと通信し、割り当てられたチャネルや VTG に参加することができます。

(注): IP Phone のタッチスクリーンに表示されるソフトキーはアクセスするメニューによって異なります。たとえば、メニューによっては Select ソフトキーが表示されたり Submit ソフトキーが表示されたりします。

図 1 に、Cisco IPICS のサービスと、それに関連して IP Phone で使用するボタンおよびソフトキーを示します。

図 1 IP Phone での Cisco IPICS の使用



IP Phone のボタンとソフトキー

番号	ボタン/ ソフトキー	説明
1	Services ボタン	Services メニューにアクセスする場合に押します。
2	Select ソフトキー	項目を選択して続行する場合に押します。
3	Submit ソフトキー	番号 ID と PIN を入力する場合に押します。
4	Update ソフトキー	チャンネルまたは VTG を受信する場合に押します。
5	Navigation ボタン	チャンネルまたは VTG のリストをスクロールする場合に押します。
6	PTT ソフトキー	チャンネルまたは VTG で通話する場合に押したままにします。
7	Latch ソフトキー	チャンネルまたは VTG をラッチする場合に押します。
8	Stop ソフトキー	ラッチ モードを終了する場合に押します。
9	Logout ソフトキー	Cisco IPICS をログアウトする場合に押します。
10	More ソフトキー	さらにオプションを表示する場合に押します(一部の電話モデル)。

Cisco IPICS のアクセス方法と使用方法

IP Phone から Cisco IPICS にアクセスし、使用するには、次の手順を実行します。

1. **Services** ボタンを押して Services メニューにアクセスします (Services メニューへのアクセス方法は一部の電話機モデルでは異なります)。
2. **Cisco IPICS** サービスを選択し、**Select** ソフトキーを押します。
3. 番号 ID と番号パスワード (PIN) を入力し、**Submit** ソフトキーを押します。
4. **Update** ソフトキーを押して現在のチャンネルと VTG のリストを受信します。
5. チャンネルまたは VTG に参加するには、Navigation ボタンを使用して特定のチャンネルまたは VTG までスクロールし、**Select** ソフトキーを押します。
6. チャンネルまたは VTG で通話するには、**PTT** ソフトキーを押したままにします。
7. チャンネルまたは VTG をラッチするには、**Latch** ソフトキーを押します。
8. ラッチを終了するには、**Stop** ソフトキーを押します。
注:一部の電話機モデルでは、Latch を表示するために **More** ソフトキーを押す必要があります。
9. 通話が終了したら、**PTT** ソフトキーを放し、受信モードに戻ります。

10. Cisco IPICS サービスからログアウトするには、**Logout** ソフトキーを押します。

注:一部の電話機モデルでは、Logout を表示するために **More** ソフトキーを押す必要があります。

Cisco IPICS の使用方法のヒントとガイドライン

IP Phone で Cisco IPICS を有効活用するには、次のヒントとガイドラインが役立ちます。

- Cisco IPICS のヘルプにアクセスするには **Help** ソフトキーを押します。
- 割り当てられたチャンネルと VTG は、サーバからアルファベット順に表示されます。
- チャンネルおよび VTG は自動的に電話機にダウンロードされません。更新されたりリストを表示するには **Update** ソフトキーを押します。
- Cisco IPICS サービスがログイン資格情報をバイパスするように設定され、1 つのチャンネルまたは VTG のみが割り当てられている場合は、そのチャンネルまたは VTG が自動的にアクティブになり、使用できる状態になります。
- 同時に複数の電話機で Cisco IPICS にログインし、すべての電話機で音声を送受信できます。

- Cisco IPICS サービスへのログイン中に電話機とサーバの接続が失われた場合、現在選択されているチャンネルまたは VTG の PTT 機能は使用し続けることができます。ただし、サーバとの接続が再度確立されるまで、その電話機で他のチャンネルまたは VTG に接続することはできません。
- デフォルトでは、電話機は 30 秒間活動がないと自動的に Cisco IPICS サービスからログアウトします。
- Cisco Unified Wireless IP Phone 7921 は、アクティブな Cisco IPICS のチャンネルまたは VTG に接続すると、アクティブな受信状態を維持するため、バッテリーの寿命が制限されます。十分な電源を確保するために、電話機には常にバックアップ バッテリーを用意してください。
- Cisco Unified Wireless IP Phone 7920 および 7921 のソフトキーをカスタマイズして、Services メニューに直接アクセスすることができます。
- Cisco Unified Wireless IP Phone 7921 では、チャンネルまたは VTG への参加に PTT ボタンと PTT ソフトキーのどちらを使用してもかまいません。

(注):Cisco Unified IP Phone での Cisco IPICS の使用方法の詳細については、『[Cisco IPICS Server Administration Guide, Release 2.1\(1\)](#)』を参照してください。